

第1回鳴門市文化会館耐震改修事業設計・施工者選定委員会
議事概要

開催日時：令和6年4月12日（金） 14時00分～15時15分

I. 事業概要説明

- (1) 事業経緯について
- (2) 基本設計の概要について

鳴門市文化会館の歴史や現状、課題、鳴門市文化会館耐震改修事業の経緯等について整理するとともに、令和5年12月に公表した基本設計の概要（案）について説明を行った。

II. 議 事

- (1) 委員会運営について
- (2) DB選定スケジュール（案）について
- (3) 評価基準について
- (4) その他の公告書類について

設計施工者の選定にあたり、その概要等を広く周知し、事業者との意思疎通を図るため、本事業に関し必要な事項を定めた選定方針案について説明し、質疑応答を行った。

【委員会で出された主な質疑】

- ・VE提案について、契約後のVE提案なのか。若しくは事前にVE提案を求め金額を決定してから契約するのどちらか。
⇒VE提案の手法は、新庁舎整備事業でも採用しており、各VE提案の項目について事務局が認めた採用項目を入札金額に反映する。不採用項目については、入札金額に反映しない。
- ・目標のIS値の記載がないが目標のIS値はあるか。
⇒目標IS値については、他の資料も含め「基準は0.6の1.25倍の0.75を満たすように第三者機関の認定を受けること」を明記する。
- ・目標のIS値は、避難所になるため1.25倍にしているとの理解でよいのか。
⇒そのとおりである。
- ・選定委員が評価基準に従って採点するが、評価基準（案）の3項に「技術提案評価はそれぞれ各委員の評価点を分類ごとに平均して算出します。」とあり、満点や0点と採点されると評価が開いた項目についても平均して算出するのか。
⇒評価点数について、平均点で算出を行う。事務局が定量評価で算出する実績体制審査点、価格審査点等と技術評価審査点を合計した最高100点満点として算出する。
- ・評価基準別表のオ) 地域貢献の①に「鳴門市内施工業者（特A）とは、本市の建設工事入札参加資格業者名簿に鳴門市に主たる営業所を有する者として登録され、令和5年度における本市登録の建築一式工事の格付けが特Aランクの者とする。」とあるが公告が令和6年で格付けが変わっている業者がいる場合に問題にならないのか。
⇒鳴門市は6月1日付けで格付けが決定することになっており、公告が4月のため令和5年度の基準を採用したい。格付けの変更有無については事務局で確認し、報告する。